

社会人基礎力UPワークショップ

働く上で必要になる社会人基礎力をワークショップを通じて学習・身につける

講師 石川 陽子 株式会社aileron代表取締役

2004年から2014年まで人材派遣会社で営業、法務部等を経て人事部に配属。人事部では、中途社員の採用業務と新卒社員の研修を担当。2014年に日本語教師に転職し3校での非常勤講師を経験後、ヒューマンアカデミー日本語学校東京校の専任講師となる。日本語力がゼロレベル～中上級レベルの総勢1300人の留学生を中心に日本語教育を担当する。人事や営業経験を活かし、実践力がつくビジネス日本語コースカリキュラムを作成し授業を実施。日本語学校からIT・コンビニ・大学等まで日本で働く外国人を対象にした、社会人基礎力養成を取り入れたカリキュラムを作成し、授業を担当。2017年に優秀講師賞を受賞。2019年に介護施設での「やさしい日本語」ワークショップの実践報告の論文を発表。2019年に企業と外国人をつなぐことを事業とする株式会社aileronを設立。



本研修の狙い

学習者自身がワークショップを通じて社会人基礎力として必要な「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を理解します。自分自身の課題に気づき、ワークショップを通じてチームで課題を解決。個とチームで考えることに慣れ、相手に配慮するコミュニケーション力を養成する研修です。

コース名	社会人基礎力UPワークショップ		
受講費用	35,000円/名（税別）	研修時間	1日（10時～17時）
開催日程	2019年8月～	最少催行人数	8名
参加条件	日本語能力試験 N2レベル以上（条件に満たない場合にはご相談ください）		
会場	日経HR 6階セミナールーム（東京都千代田区神田鍛冶町3-6-3 神田三菱ビル）		
内容	<p>1.社会人基礎力として必要なスキル・チームで働く力 【到達目標】</p> <p>①社会人基礎力として必要な項目に気づき、自分の課題を見つけ、周りと共有することができる</p> <p>②与えられた課題について、チームで話しあって、意見をまとめることができる</p> <p>【ワーク1】「社会人基礎力」が必要だと言われているが、どんな力が必要なのか、チームで話し合い必要な項目を考える。今回のワークショップが終わる頃、どうなっていたいか、自分の目標を考える。</p> <p>2.考え抜く力① 【到達目標】</p> <p>①チームで協力し、「社員旅行企画」を考えることができる</p> <p>②社内会議の中で、自分の意見を押し付けず、相手に共感性を持った話し方ができる</p> <p>【ワーク2】グループに分かれて、架空の企業の総務部担当者として、予算内で社員旅行を企画するワークに取り組む。社員旅行の対象者、行き先、時期、期間等をチーム内で話しあい、来週の全体ミーティングで提案する準備をする。</p> <p>3.考え抜く力② 【到達目標】</p> <p>①部内のミーティングで、自分たちの企画した内容を分かりやすく伝えることができる</p> <p>②各チームの企画内容を聞いて問題がないか等を考え、よりよい企画としてまとめることができる</p> <p>③聞き手に好感をもってもらえる立ち居振る舞いや、表情で話すことができる</p> <p>【ワーク3】総務部が集まって、「社員旅行」の内容を決定する。先のワークで話し合っチームごとにまとめたプランを総務部内で提案し、社員旅行の運用方法を決定する。全チームで意見交換し、出てきたそれぞれの企画を踏まえ一番良い運用を決定する。</p> <p>4.前に踏み出す力 【到達目標】</p> <p>①日本人と外国人が共に働く理想の環境として何が必要か、課題を考え、アイデアを考えることができる</p> <p>②身近な日本人に出てきたアイデアを伝えることができる</p> <p>【ワーク4】外国人と日本人が共に働く環境として必要なことは何か、チームで考える。研修後に身近な日本人や外国人と、ここで話しあったアイデアを伝えられるよう準備する。</p> <p>研修時に考えた自分の目標に対する振り返りを行い、今後の目標を立てて修了とする。</p>		
お問い合わせ	〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-3 神田三菱ビル 日経HR コンテンツ事業部 研修事業担当（藤野 渡辺 宮下） tel.03-6812-7304 E-mail kenshu@nikkeihr.co.jp		